

2021年度 事業報告

2021年 4月 1日から 2022年 3月31日まで

I. 概要

2021年度は新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で、登録防水基幹技能者講習を10月に仙台と大阪で実施するとともに、防水施工管理担当社員を対象とした防水施工管理技術者の認定研修会及び認定試験を2月に大阪で実施した。

II. 庶務事項

1. 会員の異動

会員の種別	単 位	期 首	加 入	退 会	期 末
正 会 員	社	654	22	3	673
特別会員	団 体	52			52
賛助会員	社	41	2		43

2. 会議

(1) 第9回通常総会

2021年6月1日全農薬ビル9階会議室において第9回通常総会を開催し、下記の議案を審議決定しました。

第1号議案 2020年度事業報告及び決算承認並びに2021年度公益目的支出計画実施報告書の承認の件（監査報告）

第2号議案 理事の一部選任の件

第3号議案 役員報酬規程の改正の件

(2) 理事会

2021年度の理事会は4回開催され、下記議案を審議決定しました。

第1回 2021年 5月12日（リモート会議）

- ① 2020年度事業報告（案）・決算（案）について
- ② 公益目的支出計画実施報告（案）について
- ③ 役員の一部選任（案）について
- ④ 感謝状の授与について
- ⑤ 第9回通常総会の運営について
- ⑥ 役員報酬の決定について
- ⑦ 入会審査について

第2回 2021年 9月14日（リモート会議）

- ① 技能者の能力評価について（レベル判定システムの停止に伴う措置）
- ② 技術委員会の委員構成（案）について
- ③ 入会審査について

第3回 2021年12月10日（全農薬ビル9階会議室）

- ① 設立30周年記念事業の実施について
- ② 2021年度防水施工管理技術者認定試験について
- ③ 入会審査について

第4回 2022年 3月23日（リモート会議）

- ① 2022年度事業計画（案）・予算（案）について
- ② 第10回通常総会の招集及び日程（案）について
- ③ 設立30周年記念事業の実施について
- ④ 2022年度登録防水基幹技能者講習の実施について
- ⑤ 技術委員会統括主管の選任について

⑥ 会員証明書発行規程の制定について

⑦ 入会審査

(3) 三役・委員長会、三役・経営委員長会

正副会長と専務理事及び各委員長による三役・委員長会は4回、正副会長と専務理事及び経営委員長による三役・経営委員長会は1回開催されました。

〔三役・委員長会〕 第1回 2021年 5月12日（リモート会議）

第2回 2021年 9月14日（リモート会議）

第3回 2021年12月10日（協会会議室）

第4回 2022年 3月23日（協会会議室）

〔三役・経営委員長会〕 第1回 2021年 6月 1日（協会会議室）

(4) 経営委員会

経営委員会は4回開催されました。

第1回 2021年 5月12日（リモート会議）

第2回 2021年 9月14日（リモート会議）

第3回 2021年12月10日（全農薬ビル9階会議室）

第4回 2022年 3月23日（リモート会議）

経営委員会の下部組織の委員会等の開催は以下のとおり。

〔登録防水基幹技能者講習委員会〕

第1回 2021年11月22日（全農薬ビル9階会議室）

〔登録防水基幹技能者講習監督者会議〕

仙 台 2021年10月 6日（仙台市中小企業活性化センター）

大 阪 2021年10月20日（C I V I 研修センター新大阪東）

(5) 技術委員会

第1回 2021年12月10日（協会会議室）

8月17日に日本防水材料協会（JWMA）との間で「建築工事標準仕様書」等の改定に係る打合せが、12月1日に技術委員長・統括主管・技術主管による技術委員会事業に関する打合せが行われました。

(6) 広報委員会

広報委員会は2回開催されました。

第1回 2021年10月27日（協会会議室）

第2回 2021年12月10日（協会会議室）

(7) 技能検定特別委員会

第1回 2021年12月10日（全農薬ビル9階会議室）

日本防水材料協会（JWMA）との間で「アスファルト防水の技能検定に関する打合せ」が11月17日に行われました。

(8) 防水施工管理技術者制度委員会

防水施工管理技術者制度委員会は開催されておられません。

Ⅲ. 事業

1. 共通事業

① 栄典（叙勲、褒章等）

4月29日 黄綬褒章 エイ・アール工事(株) 杉浦 渉 殿

4月29日 瑞宝単光章（叙勲Ⅱ類） 重喜防水工業(株) 横井 一 殿

7月12日 国土交通大臣表彰 三星産業(株) 静間 公彦 殿

10月 1日 優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）
（有）大森（三星産業(株) 協力会社） 大森 知己 殿

坂田工業(株) 鈴木健一郎 殿

(株)マトバ 杉山 和也 殿

(株)ツキタニ工業 槻谷 秀典 殿

青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター）

坂田工業(株) 横山 正俊 殿

	沖縄古賀防水工業(株)		照屋 卓 殿
11月 3日	黄綬褒章	光荣工業(株)	内田 浩文 殿
11月 3日	瑞宝単光章 (叙勲Ⅱ類)	(株)小島工務店	野 幸雄 殿
②	(一社)建設産業専門団体連合会(建専連)等関係団体の会議等への参加協力・意見具申		
	全国建設産業教育訓練協会 総会		2021年 5月28日
	(一社)建設技能人材機構 総会		2021年 6月 2日
	(一社)建設産業専門団体連合会 総会		2021年 6月 9日
	建設業社会保険推進・処遇改善連絡協議会 (第6回)		2021年 6月16日
	登録基幹技能者制度推進協議会 総会		2021年 6月28日
	(一社)建設広報協会 総会		2021年 6月29日
	建設関係公益法人等協議会 総会		2021年 7月27日
	国土交通省土地・建設産業局建設市場課意見交換会		2021年 9月10日
	建設業退職金共済制度加入促進等連絡会議		2021年10月 8日

2. 経営委員会

①「登録防水基幹技能者講習」の実施

2021年度の登録防水基幹技能者講習は、仙台(10月5,6日)と大阪(10月19,20日)で実施、仙台会場は72名、大阪会場は92名の合計164名の受講者があった。講習後の試験を採点した結果、159名が合格した。なお、講習に先立ち、下部組織の登録防水基幹技能者講習委員会において、試験問題の作成を行った。

②「登録防水基幹技能者」の資格更新

平成23年度講習(東京・広島)及び平成28年度講習(仙台・大阪)の講習修了者が資格の有効期限を迎え、対象者271名中248名から資格更新の申込みがあり(更新率91.5%)、8月16日に更新テキスト(3冊)及び更新試験問題を送付、資格の更新手続きを行った。

③「防水施工技能者」能力評価の実施

建設技能者能力評価レベル判定システムの停止に伴い、防水工について、6月17日から全防協が同システムによらずに書面で受付し能力評価を実施した。

④ 設立30周年記念事業の検討

新型コロナウイルスの感染拡大により延期していた設立30周年記念式典と祝賀会の開催可否について、11月22日及び3月23日に開催した下部組織のワーキンググループにおいて検討を行った。記念品については、会員番号と会社名を刻印した光学ガラス製の記念盾とすること、記念誌の編纂については、機関誌「全防協」を記念号として発刊することを決定した。

⑤「防水工事の標準見積書」(2022年3月改訂版)の作成

各種保険料率(雇用保険・健康保険・厚生年金保険)、公共工事設計労務単価、防水材料の設計価格を見直した2022年3月改訂版の「防水工事の標準見積書」を作成、全会員に送付した。今回の改訂では、2022年3月から適用する公共工事設計労務単価を取り入れて作成した。

⑥ 本部・支部事務局WEB会議の開催

本部と支部事務局の情報交換・意思疎通を図るため、4月8日及び8月3日、12月7日、2月3日にリモート方式により開催した。会議では、各支部における活動状況・活動予定、技能検定の実施状況、本部事業の実施、支部役員会のリモート開催等について情報交換を行った。

3. 技術委員会

①「公共建築工事標準仕様書」(建築工事編)[平成31年版]等改定意見に対するヒアリング

国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課に対して、3月に当協会より同標記仕様書改定に対する意見を提出したところ、その内容についてヒアリングを行いたいとの依頼があった。7月9日にリモート方式によりヒアリングが実施され、国土交通省側からの質問に対して、島田統括主管が回答を行った。

②「公共建築工事標準仕様書」(建築工事編)[平成31年版]等改定について(一社)日本防水材料協会(JWMA)との意見交換

標記仕様書等の改定意見提出にあたり、防水材料メーカーとの情報交換を図るため、8月17日にリモート方式により、日本防水材料協会の技術委員会と打合せを行った。当協会より有山会長、苅谷副会長・技術委員長、島田統括主管の他、技術主管に選任予定の奥山岩孝氏、大澤伸一郎氏、杉山義一氏が参加した。

4. 広報委員会

① 機関誌「全防協」(第33号)の発刊

10月27日開催の広報委員会において機関誌「全防協」(第33号)の編集内容の検討を行い、特集として、①「経営事項審査改正の概要」(国土交通省)、②「建設キャリアアップシステムの現状」[(一財)建設業振興基金]、③「防水業界における特定技能外国人の受入れ状況」、④「防水技能員の最低賃金と標準単価設定の考え方」(③、④共に執筆は内田常任理事)を掲載することなどを決定、1月28日に発刊した。会員会社のほか、全国の都道府県の建築担当部署、建設業協会、建築士事務所協会等に送付した。

② 「建築仕上げ年鑑(2022年版)」(工文社刊)への寄稿

「建築仕上げ年鑑(2022年版)」(工文社刊)に「防水工事業の基調と展望」をテーマとした原稿を寄稿した。同年鑑は2021年12月に発刊された。

5. 技能検定特別委員会

① 学科試験問題解説集の監修

「防水施工 技能検定試験 問題と解説(2020年度版)」(新樹社刊)の原稿作成に協力を行った。

② アスファルト防水の技能検定毎年実施に向けた取組み

(一社)日本防水材料協会(JWMA)アスファルト防水部会との間で、現在隔年実施となっているアスファルト防水の技能検定が毎年実施されるよう対応策の協議を行った。

6. 防水施工管理技術者制度委員会

① 「防水施工管理技術者研修会」及び「防水施工管理技術者」認定試験の実施

「防水施工管理技術者研修会」及び第19回「防水施工管理技術者」認定試験を2022年2月22日に大阪で実施した。28名が研修会を受講、I種23名、II種7名の計30名が受験、採点の結果、全員が合格した。

② 「防水施工管理技術者」の資格更新

第3回、第7回、第10回、第14回「防水施工管理技術者」認定試験に合格した資格更新対象者80名について、レポート提出により資格更新の手続きを行った。

7. 支部事業

その他、各支部では地域の特性に応じた事業活動を行った。